

墨で、妖怪を描く。

逢香の新作を初公開！

江戸時代の草双紙に描かれた
人間とは少し違う価値観で暮らす化物たち。
そんな「化物の世界」をヒントに、
現代の社会や幸福を、妖怪と書で描きます。
化物たちの暮らしを覗いていたら、
いつの間にか人間の世界が見えてくる。
そんな新しい妖怪の世界をお楽しみください。

Calligrapher

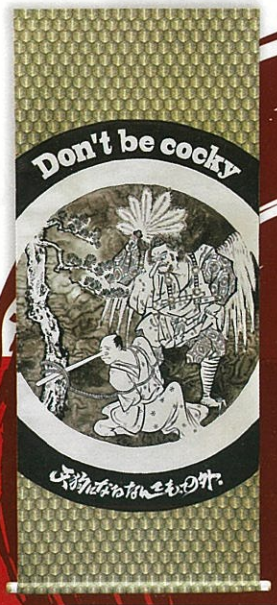


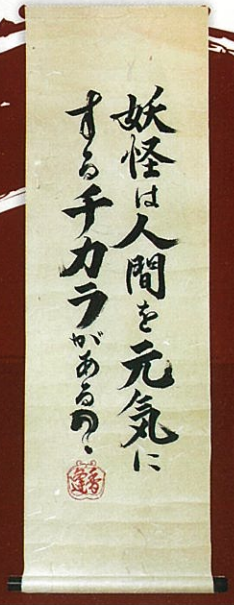
妖怪書家／書家

おうか
逢香

奈良県在住。6歳から書道を学び奈良教育大学書道科に入学後、変体仮名の授業を受けたことをきっかけに個性豊かな妖怪たちに興味を持ち、奈良墨を使って描きはじめる。2017年には妖怪ウォッチシリーズ「黒い妖怪ウォッチ」のキャラクターデザインとタイトルデザインを担当。

2020年に開催された「橿原神宮御鎮座百三十年記念大祭」揮毫。同年に世界遺産元興寺の絵馬デザインを手掛ける。世界遺産東大寺や金峯山寺にて個展を開催。2022年は奈良市美術館にて大個展「妖怪POP」を開催し約1万人を動員した。2023年、墨や筆を使って様々な方との交流をつくる目的として一般社団法人モノモンを設立。NHK奈良「逢香の華やぐ大和」出演・美術担当。元大阪府立高校書道教諭。書道師範免許取得。奈良市観光大使。





一般社団法人 モノモン





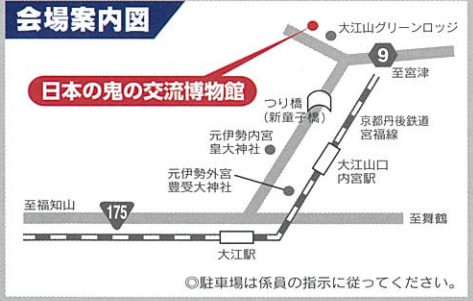
逢香が代表を務める一般社団法人モノモンとは、障がい児の療育や児童福祉に妖怪画を活用する取り組みです。

表現力とともに社会とつながることで自己肯定感を育んでいくことを目指します。今回は児童養護施設の子どもたちと逢香とのコラボ「モノモン作品」を展示。そして鬼と天狗が描かれた巨大掛軸も大公開します！

令和8年 **11.7**(土) 13:30〜

日本の鬼の交流博物館に逢香さんがくる！
ギャラリートーク開催！

会場案内図



◎駐車場は係員の指示に従ってください。

日本の鬼の交流博物館

〒620-0321　京都府福知山市大江町佛性寺909　TEL&FAX：0773-56-1996

開館時間／　午前9時〜午後5時
（入館は午後4時30分まで）
休 館 日／　毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日
入 館 料／　大人 330円／高校生 220円／小中学生 160円
※団体割引あり

交通アクセス
- ◎京都縦貫道〔舞鶴大江IC〕出て約35分
- ◎京都丹後鉄道〔大江山口内宮駅〕下車、徒歩50分
- ◎京都丹後鉄道〔大江駅〕下車、市バス若しくはタクシー（要予約）で約20分
- ◎地域送迎サービス「鬼タク」（土日祝のみ運行、要予約、有料）
予約ダイヤル：0773-33-5533